

研究実施のお知らせ

研究題名：術後疼痛の経時的変化と疼痛コントロールにおける看護師の役割

研究期間：令和7年6月30日～令和8年1月31日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護における倫理指針」に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究対象となる方】

2024年4月～2025年3月に当院9東病棟に入院し、膵癌膵腫瘍手術を受けた患者

【研究目的】

膵癌膵腫瘍手術を受けた患者の術後疼痛の経時的変化と、疼痛コントロールを図っていく上での看護師の役割について考察します。

【研究方法】

診療録や看護記録から情報収集を行います。

【研究に用いる資料、情報の種類】

診療録に記録された診療情報（診療記録、看護記録等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者様への謝礼もありません。

【研究の実施体制】

当院での後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの場合、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡をください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【お問い合わせ先】 仙台市立病院 9階東病棟

代表 022-308-7111（内線 3391）

研究責任者 看護師長 佐賀 麗子

研究担当者 金子 媛那